大阪市の概要① ~人口・地価~



面積	223.00km ²	(H25全国都道府県市区町村別面積調)
人口	268万5,850人	(H26.9月 大阪市推計人口)
世帯数	131万1,523世帯	(H22国勢調査)
市内総生産(名目)	18兆7,046億円	(H23大阪市民経済計算)
事業所数	18万9,234事業所	(H24経済センサス活動調査結果)

最近の人口の推移

市域中心部の人口増加が顕著!=人口の都心回帰

大阪市の人口推移(夜間人口)

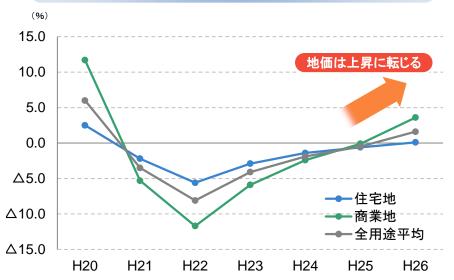


資料: 平成22年国勢調查 · 大阪市推計人口

最近の地価の推移

平成20年9月のリーマンショックを契機とする地価の下落率は縮小 しており、26年度には上昇に転じている

大阪市の地価公示における用途別の平均変動率の推移



資料: 平成26年地価公示

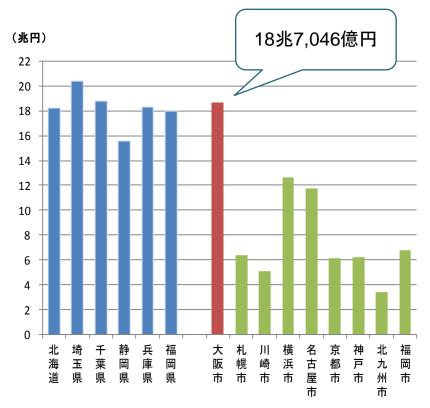
大阪市の特徴② ~市内総生産~



市内総生産

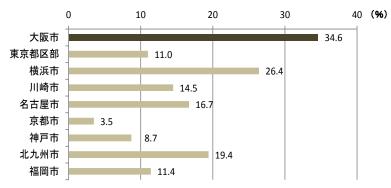
域内総生産(名目)の比較

- ・政令指定都市の中では突出して大きい経済規模
- ・埼玉県や千葉県など首都圏や地方の大規模県とも肩を 並べる



課税総面積に占める商業+工業地区割合

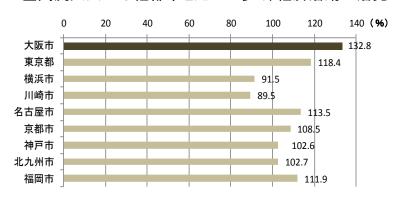
・大阪市の土地利用は他都市に比べて産業用が主体



資料: 大阪の経済2014年版

昼間人口の割合

・昼間流入人口は他都市と比べて多く、経済活動が活発



資料: 平成22年国勢調査

資料: 平成23年度県民経済計算

変革する都市・大阪と今後の成長戦略(1)



大阪市の観光資源

・伝統文化に加え、テーマパークなど新たな魅力が充実



『大阪の観光戦略』(計画期間:平成24~32年)

数値目標

	来阪外国人旅行者数	外国人のべ宿泊者数
平成23年	158万人	237万人
平成28年(中間目標)	450万人	600万人
平成32年	650万人	900万人

※平成25年度の来阪外国人旅行者数 262万人

消費効果(想定)

大阪における外国人宿泊者の消費額 平成32年 1,820億円

反映

統合型リゾート(IR)の誘致に向けた取組み

・府と連携し、夢洲を軸とした市内ベイエリアについて、候補地としての優位性・適地性の観点から検討を行うための調査等を実施

大阪市 (候補地の検討・ 調査等)

大阪府市IR立地 準備会議

(情報共有・ 立地準備の取組)

大阪府

(府民理解の促進・ IR事業者への プロモーション等)

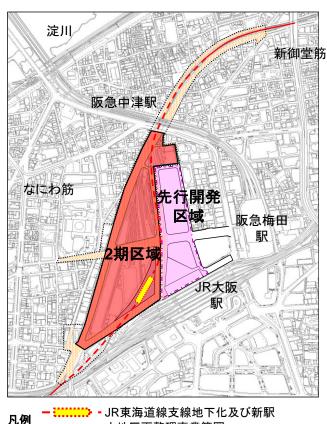
調査結果等を踏まえ、市域での立地提案

Ⅱ 大阪市の概要

変革する都市・大阪と今後の成長戦略②



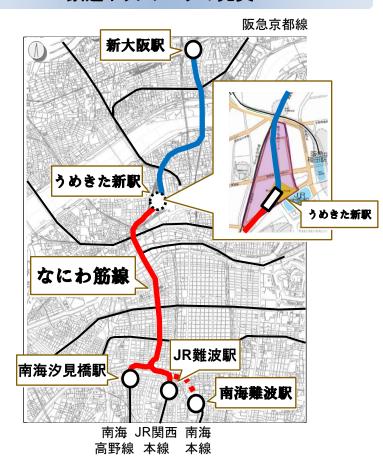
うめきた(2期開発)



土地区画整理事業範囲

- ・防災機能を備えた緑豊かなオープンスペースの確保
- ・まちづくりの方針作成にかかる検討・調査

鉄道ネットワークの充実



- うめきた新駅の設置等
- ・新たな鉄道「なにわ筋線」の事業化に向けた検討等

Ⅱ 大阪市の概要 10